

編集部より◎商品は取扱説明書に従って正しい使い方をしてください。掲載価格は税込みの価格です。  
実勢価格は編集部調べの価格です。◎次号のモノ・マガジンは2019年12月2日(月)発売です。



## プラモデル! RC! ミニカー!

P14

# ホビーライフ再起動

超精密ミニカーやスケールモデルのプラモデル、ガンダムやスター・ウォーズなどキャラクターモノから、京商、タミヤといった名門が手掛けるRCなど、大人の少年たちが心躍らせる本格ホビーの大特集。つくる派、飾る派、集める派それぞれが大満足のロングセラーモデルから最新モデルがラインナップ!

P16 その名は究極……アルティマ再び!

P18 本末転倒!? 飾っても楽しめる超精密RC型録

P22 いま売れてる最新RC4選

P24 ちょいとクールなタミヤ馬鹿列伝

P26 艱難辛苦を乗り越え……て!? エンジンRC挑戦記

P28 芸術趣味 ハイディテール・モデルの世界

P32 キミはコレを知らずして……

P34 2016年創部! 東大模型部に潜入!

P36 つくるのも、飾るのも楽しい! ミリタリー三昧

P38 やっぱ船が好き!!

P40 マニアな世界へ貴方を誘う 旅客機模型でテイクオフ!

P42 ガンダムをアニメから本物へ 想像を超えたガンプラに挑む

P44 京商ミニッツ20周年 究極のRCエントリーモデル

P46 ミニッツボディ開発者 広谷一将 ここだけの話

P48 趣味人間~ヒトは彼をホビーマンと呼ぶ~

P50 1/18精密スケール最新ミニカー型録

P52 あなどるなかれの機能満載! RCドローン&ヘリ

P54 燃える男のヒーロー列伝

P56 RCの伝説のお店「たからばこ」

P58 東京マルイのMk.46 Mod.0は 次世代電動ガンの最高峰!



### 特集担当者の おすすめ!

京商が誇るレーシングバギーというカテゴリーを名実ともにピュアモータースポーツレベルに押し上げた1台がコレ!あの名車スコピオンの登場当時のフォルムが復活。スタイリッシュかつ速さを感じさせる秀逸したデザインは今も魅力的。RCビギナーである筆者も思わず欲しくなったゾ!詳しくは、P.17をご覧ください。



# mono

## CONTENTS.2

2019.12-2 No.838

### 今月のイチ押し!

中田商店の御徒町店へ行くたび掘り出しモノを見つけてはニヤニヤしてしまう担当ですが、今回の収穫がコチラ。ボリス仕様のセーターはそれほどレアではないけれど、その出元がすごい。なんと北アイルランド警察からのサーplus品! ナイロン、コットン、ライクラの混紡でかなり厚重な仕立て。これで5000円ちょっとでお値打ちでしょ。詳しくはP86にて。



### 【特集】機能優先の服選び!!

## 機能服 (きのうふく)



074

服選びで行動範囲 & 行動時間が決まる冬。それよりなにより服を選んで出かける行為そのものが楽しい! と思える季節、到来。遊びにもワークにもアイデアあふれる高機能が盛り込まれ、天候をも乗り越える頼もしい服たちが続々登場。ソトへ出る! と機能服が誘う冬がやってきた。

### 地方創生ブランド第47回「東京都墨田区」

92

## すみだのいいモノすごいモノ



江戸の時代から今でも歴史と文化が息づく墨田区。繊維、皮革、印刷、金属加工などなど、さまざまな製造業が集積しているとともに、数々の優れたモノが墨田区から世界へと発信されている。すみだのモノづくりに注目した!



### 進化が止まらない!!

## 軽防寒ワークウエア 最新事情

今や女性の支持も得て、空前のブームを巻き起こしているワークウエア。冬に向けた最新モデルでもその勢いは止まらず、お洒落で高機能化が進んでいるのが大きな特長だ。最新の機能から注目のブランドまで、冬のワークウエアを集めてみた。



111

### 【連載】時が止まって。 文と構成/河村喜代子 Text & Edit/Kiyoko Kawamura 写真/WPP Collection Photo/WPP Collection

128

## Diekmann's General Store 海辺のディークマン ゼネラルストア

ディークマン ゼネラルストアは、北カリフォルニアのマリン郡にある。ワインで知られるナパバレーに近い。だからなのか、ワインの品揃えがゼネラルストアらしくない充実ぶりだ。あと4マイルほどで、くさび浜にざっくりと切れ込んでいるタマレス湾に出る。町を歩くと海の気配が濃厚だ。この湾で揚がったカキが、週末、サンフランシスコのフィッシャーマンズワーフの屋台に並ぶ。



mono編集部モノ差し.....	006	IVYの名のもとに.....	100
定期購読のご案内.....	010	日本イカ化計画.....	102
うーん、うなるもの.....	012	スタイリング・モノ.....	103
NEW PRODUCTS INFORMATION 新製品情報.....	059	金属恵比須 高木大地の「狂気の楽器塾」.....	109
monoの大捜査線.....	062	monoショップ新聞.....	124
SILENT SIREN.....	064	モノ進化論.....	127
クロラボ.....	066	インフォメーション.....	138
バックナンバーリスト.....	069	みうらじゅんの「今月のグッとくる宝物BEST2」.....	139
ミステリーキャスケット.....	072	次号予告.....	140
蘊蓄の筆筒(うんちくのたんす).....	073		



### 1982 スコーピオン&ビートル

京商電動バギーのマイルストーン。角材ラダーフレームにメカボックスを兼ねたボディに金属製トレーリングアームでオフロードを駆け抜けたレーシングバギーの傑作車。復刻版ではフルベア等仕様が向上された。価格それぞれ3万1680円。組立キット。



### 1985 ターボスコーピオン

既存車種をVer.UPし「ターボ」の名を与えた流れの元祖的一台。一見カラバリのようだが、トレッド&ホイールベース拡大で高速走行時・コーナリング時の安定性を向上させた実戦改良が施されている。価格3万5200円。組立キット。



### 1983 トマホーク

スコーピオンの登場でヒートアップした電動バギーの限界を引き上げるべく登場した一台。メカボックスを廃しラダーフレームにRCメカを直付けすることで軽量化、低重心化を達成していた。価格3万5200円。組立キット。



### 1985 オプティマ

この頃レーシング4WDの駆動方式は各社がシャフト、ベルト、チェーンと競ったが、復活オプティマではオリジナルのチェーンとベルトを選択できる新たな喜びも。レースシーンを席巻した4WDバギーがふたたび。価格4万6200円。



### 1986 ターボオプティマ

オプティマのオプションパーツを標準装備としたアップグレードVer.でゴールドアルマイトに輝く主要アルミパーツが所有欲を激しくそそった。価格5万6000円。



### 1986 ジャベリン

オプティマとシャシーを共有するバリエーションモデル。パイプフレームボディは車体剛性の向上に大きく寄与。またオプティマとは異なる西海岸のBAJAレーサーの雰囲気も満点。価格4万8400円。

プラモRC再起動ミニカー!

# 1982

## 豪華絢爛 京商ビンテージシリーズ

**ボディ**  
ハーフサイズのポリカポネートボディ。ドライバー人形も付属。

**フロントタイヤ**  
エアロダイナミックデザインのディッシュホイールを採用。

**オイルダンパー**  
オプティマと同じ外径12mmの大容量オイル封入式を採用。

**アッパーデッキ**  
ガラス混入ナイロン樹脂成型のアッパーデッキで剛性アップ。

**モノコックフレーム**  
復活にあたり航空機材A6061 T6アルミニウム合金を新採用。

**ストラップ**  
走行用バッテリーは着脱容易なロゴ入りストラップで固定。

**サスアーム**  
前後Wウィッシュボーン。ナイロンアームと金属ロッドで構成。

**リアタイヤ**  
オリジナルよりピンを最適化し安定したグリップ力を発揮する。

**ギアモジュール**  
駆動ロスを軽減する48ピッチに変更されたギアモジュール部。

# その名は究極... 京商アルティマ 再び

電動RCバギー人気が沸点に達した1986年に誕生。日本はもとより世界のレースをも制した京商のリーサルウェポン、その名はアルティマ。勝利だけを人々の記憶に刻んだ走る伝説がいま甦る!

1982年発売の「スコーピオン」「ビートル」に始まる京商ビンテージシリーズもついに第8弾。2WDの名車「アルティマ」待望の登場である。オリジナル発売は1986年。翌年の英国第2回電動オフロードカー1世界選手権2WD部門においてTQ&ワン・ツ・スリーフィニッシュを遂げたことでラジコンファンの脳裏にその名を刻んだ名車アルティマ。それは質・量とも厚みを増した'80年代後半の京商の電動バギー群に、必勝を期して投入されたレーシングバギーだった。アルティマの特長はスコピオン以来京商レーシングバギーの伝統だったラダーフレームではなく、実車でも注目されていたアルミ製モノコックフレーム(トラスパードッキの二層)としたことだ。トラスデザインに射抜かれたモノコックフレームは軽量かつ剛性に優れ、その美しさを誇るがこときハーフサイズ

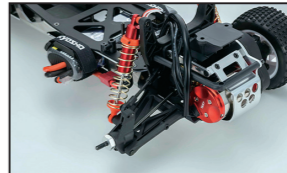
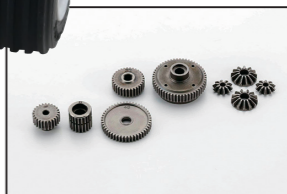
イズのボディ造形も見事だった。また前後サスはこれまた伝統のトレリングアームからオプティマ譲りの前後Wウィッシュボーンとされ操縦性を担保した。つまりは軽く速く、そして美しいマシンなのだ。今回の復活アルティマはオリジナルに忠実なキットモデルとなるが、さまざまな現代的バージョンアップが図られた。このあたりの調理手法は、ビンテージシリーズの常道と云っていいだろう。'80年代中頃から吹き荒れた電動バギーブームに少年時代を過ごした本誌読者にとって、アルティマは憧れだったに違いない。それがいま舞い戻る!もう迷っている時ではない。

ドライバー人形乗車で雰囲気満点だよ!



# 1986 アルティマ

軽く、速く、美しく……。2WDレーシングバギーの頂点を狙って投入された1/10スケール電動バギー/価格4万1800円/組立キット/全長370mm/全幅244mm/全高106mm/モーター、ラジコンメカ、バッテリー等は別売。



単なる復刻のみならず、走行に関わる部分の現代的バージョンアップが図られるのが京商ビンテージシリーズの特長。前後Wウィッシュボーンサスで地を這うように駆け抜けるアルティマをその手でコントロールせよ!

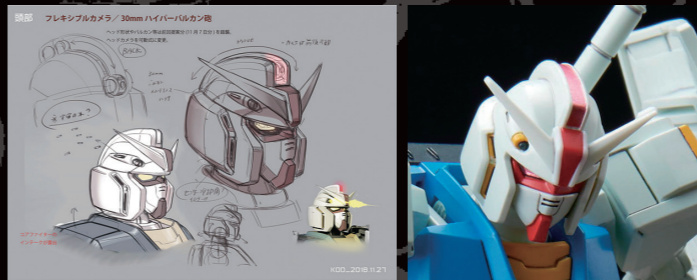
# ガンダムをアニメから本物へ 想像を超えたガンプラに挑む

ガンダム大地に立つ！ しかしこのガンダムどこか慣れ親しんだガンダムと違う。実はフェーリーのデザインなどで世界的に知られる工業デザイナー、ケンオクヤマこと奥山清行氏が、本気でプロダクトとして検証しデザインしたガンダムなのだ。しかもガンプラ！ 未知なるガンダムを貴方の手で！

文/友井健人

頭部のメインカメラは「ライン状」に可動する事を表現している。メインカメラが周辺情報をどのように集めたかを工業デザイナー目線で検証した結果、この新しい表現に至った。ザクのモノアイに通じる機構とも受け取れて新鮮な面白さ。

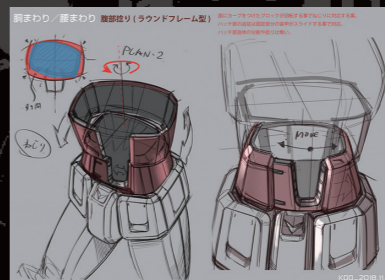
## ガンダムを工業デザインとして設計



全身の立体的で緩やかな輪郭が特長。また商品では再現されていないがコアファイターの収納メカニズムも考証された。[戦闘機であり、デザインを進める中でパイロットのスペースや必要な機能を盛り込むと意外と大きい事がわかりました。そこで腹部の可動に影響の大きい線に入れる事を見直し、胴体側に後ろから入る構造にする事で可動域を確保しています] (奥山)



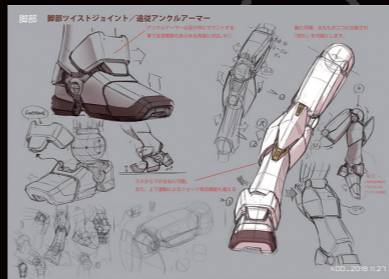
「ヒジ、ヒザ関節は広範囲の可動を求めた結果、ガンプラでは二軸構造がスタンダードになっています。我々はガンダム40周年というコンセプトからオリジナルの形状に正直でありたいという観点で、一軸構造の関節を改めて成立させるべく引き出しギミックを取り入れています」(奥山)



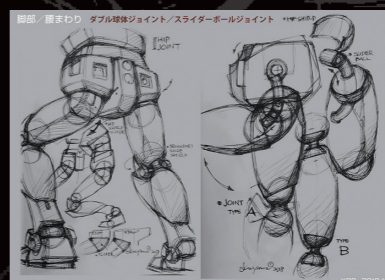
腹部の構造はシンプルなブロック構造で、ねじりと伸ばす動きにおいて人体よりも広い可動表現を発揮している。奥山氏のフィルターを介することで表現される可動は、より人間的な動きとガンダムというデザインを融合させている。



かつての少年達が目にした、あのしなやかな跳躍を工業デザインの検証を踏まえて再現。「G40の首と胴体、前腕、ふくらはぎに回転軸を設ける事で(ヒネリ)を実現し、大地を踏みしめてビームサーベルを振り下ろす際にできる曲線を、キットのフォルムでも再現しています」(奥山)



「このガンダムで大変かつ譲れなかったポイントは(腰回り)です。ガンプラが進化していく過程で、(ショーツ)のように一体化されていた腰の装甲が(スカート)のように割れるギミックが生まれ、股関節の可動域は飛躍的に広がりました。ただフロントアーマーが開いた姿は、40年前の映像とはかけ離れてしまうというジレンマを抱えることにもなりました。「ガンダム G 40」では(ショーツ)のみまで本来の人間の動きをトレースできる股関節のギミックを提案しました」(奥山)



### HG 1/144 ガンダムG40 (Industrial Design Ver.)

価格3300円 ※12月発売予定

2020年はガンプラ発売40周年。奥山氏により工業製品としてデザインされたガンプラ「ガンダムG40」は、本物視点のメカニズムや設計を製作しながら理解する新しいガンプラの楽しみを切り拓く。さらに本商品には「HGガンダムG40」を開発するためのデザイン画稿をまとめた特製アートブックが付属する豪華仕様。従来のホビーを超越した最新技術や未来とコミットする興奮があり、新時代のプラモデルの可能性も期待させる。

©BANDAI SPIRITS お客様相談センター ☎0570-078-001

### 奥山ガンダムが指し示す未来

「ガンダム」シリーズ40周年記念企画の一環として、ファーストガンダムをリアルタイムで見たジェネレーションの工業デザイナー・奥山清行氏を招聘した「GUND

AMXKEN OKUYAMA プロジェクト」が実現。工業デザイン視点で徹底的に検証を重ねて、ガンプラとして堂々完成した。いわば最も現実に存在し得るガンダム。可動域は飛躍的に広く、従来のガンプラとは別物の質量を感じる。全高18メートルの1分の1ガ

ンダム建造における素材と重量を念頭にデザインされた結果だ。「自動車においても素材や重さはいくつ重要な要素ですが、ガンダムとなると話は違ってきます。実際人型の大型ロボットを作ろうと思うと現代の素材や技術面で大きな課題がありますが、そこで我々は「機

動戦士ガンダム」という作品の中で語られる新素材やコンポーネントを使う前提で、仮説を元にデザインを進める事にしました。これはリアルな考証の中に、少しの空想を混ぜる事で様々な世界観が実現できる、SF作品ならではの面白い部分だと思います」と奥山氏。

リアルな考証の中に少しの空想。これぞSFホビーが人々を引き付ける理由だ。ようするに未来を夢見させる力だ。奥山氏はチャンスがあれば、新シリーズのガンダムや、ジオンのモビルスーツのデザインも手掛けたいと語る。工業デザイン視点で徹底考証されたガンダムはどんな世界観か？ さらに都市全体空間全体のデザインへ夢は広がる。「米国シネラルモーターズの時代から多くのハリウッド映画で劇中のクルマのデザインを手がけてきました。これからはそれらモビリティも含む都市全体のデザインも手がけてみたいと思っています。50年、100年をかけたSFやアニメが現実となる背景には、技術者の力と作家的な美意識も必要となります。それらを統合し現実に近いのが我々工業デザイナーの仕事だと考えますが、今回の「G40」でそれをあらためて実感しました。その集大成として次はぜひ都市全体や空間全体のデザインに関わりたいたいと考えています」

### 工業デザイナー 奥山清行さん

1959年生まれ。ジェネラルモーターズ、ホルンエのデザイナーを経て、フェーリー・エンゾフェーリー、マセラティ・クアトロポルテなどのカーデザインを担当。日本以外では Ken Okuyama (ケン・オクヤマ) の名前で活動する。

©創通・サンライズ



プラモ  
RC  
ホビー  
再起動  
ミニカー!

# BMW、もうひとつの傑作。

乗り手が外に晒されながら操るバイクだからこそ、安全性や快適性にもこだわりたい……そんな思いから、BMW モトラッドは独自の安全基準をベースにヘルメットやスーツなどライダーの装備品も開発・提供している。特にスーツは走るシチュエーションや季節に合わせて機能を特化し、高い防寒性能を備えたものもラインナップ。BMWユーザーでなくとも欲しい、と思わせるライダーのための高機能服。

©BMW JAPAN ☎0120-269-437  
http://www.bmw-motorrad.jp/

## BMWモトラッド GSドライスーツ GS DRY SUIT

価格7万4800円(ジャケット)、  
5万7200円(パンツ)

高強度なコーデュラ500と防風・防水・通気性に優れたBMWクライメートフィルムを組み合わせた、ロングツーリング向けスーツ。スーツ内の通気を調整するベンチレーション機能も充実しているので、冬場も蒸れず会敵。専用ファスナーを開ければ夏も涼しく利用可能だ。



## BMWモトラッド ラリースーツ RALLY SUIT

価格11万5500円(ジャケット)、  
7万4800円(パンツ)

悪天候や気温の変動差のある環境下で走るラリーシーンに合わせた、速乾性と温度調節機能に優れたProTechWool素材を採用。さらに着脱式で内側に着たり外側に羽織れる防水性インサートも付属しているので、天候や寒さに合わせた着方で柔軟に対応可能。

## 冬の機能服SELECT

# オモテに出ると服が言う

いつ、どこへ行くか。そこでなにをするのか。  
冬の服選びは、そのまま屋外での行動を決める行為といっても過言ではない。  
生活スタイルはもとより、趣味があればそれに寄り添う機能服が必ず存在する。

写真/熊谷義久 文/斉藤直樹 モノマガジン編集部



使用しているザンターダウンは、自然環境下でのびのび育った生後90日以上ダックのものを使用。羽枝が密生しているので、型崩れがしにくい上に空気をたっぷり取り込むなど、保温性・弾力性・耐久性に優れているわけだ。



タグには南極点を示す地図の図柄が描かれている。1957年の第1次から2013年の第55次南極観測隊までの羽毛装備を担当し、隊員達を極寒から守り続けてきた積み重ねが、さまざまな高機能ギアを生み出す礎となっているのだ。

カラーバリエーションはネイビー/カーキ/ブラックの3種類。表素材の高密度コットン「VENTILE」は着込む程に馴染むヴィンテージな風合いと、高い防水・防風・通気性も備えた高機能素材。普段使いから極寒作業にまで応えてくれる。

ポールワーズ ショウワステーション1957

POLEWARDS

# SHOWA STATION 1957

価格9万6800円

# 拝啓、南極観測隊員どの。

1956年の南極観測隊が使用したダウンジャケットをルーツに、-60°の極地でもストレスなく行動できるギアを作り続けてきたPOLEWARDS。昭和基地を設置し活動開始60年を記念して、始まりの一着

である観測隊ダウンジャケットを最新の素材と技術でリメイク。軍用品にも用いられる高密度コットンウェザーと800FP以上のダウンを組み合わせ、極上の保温性と耐久性を備えた極地仕様の逸品だ。

©POLEWARDS ☎0120-800-392

# 注目のワークウエアブランドから この冬に活躍するアイテムをピックアップ!!

冬本番を前にして、今年の冬の新たな相棒となるアウターウエアを探している人はワークウエアにも注目を。ワークウエアを単なる作業服と思っていたら、その考えはあらためるべき……と思わせる“逸品”がここに勢ぞろい!

写真/藪崎 大(WPP) 文/加藤文晶

クールだけど暖かい!? イマドキのワークウエア

ひと昔前はワークウエア＝作業服というイメージが強かったかもしれないけど、モノへのこだわりが強いモノマガンであれば、最近のワークウエアが決して侮れない存在であることは充分理解していることだろう。なぜなら、最近のワークウエアは比較的手が出しやすいロープライスであるにもかかわらず、冬場の屋外作業に特化した防寒・防風・撥水・軽量・伸縮といった数多くの機能を兼ね備えているだけでなく、スタイリッシュなデザインのものから次々と発売されてきているからだ。

そして、このようなトレンドの移り変わりに敏感な人も意外と多く、休日ともなるとワークウエアシヨップは多くのお客さんで賑わっているというのも決して大げさな話ではない。そこで! このページでは、本格的に寒くなるこれからの季節に活躍すること間違いなしの、注目6ブランドがリリースする最新ワークウエアを厳選して紹介。いずれのアイテムも「えっ、これがワークウエアなの?」と思わずにはいられないスタイリッシュかつスポーティなデザインが特長といえるだろう。もちろん各メーカーで防寒に対する考え方や、機能&デザインへのこだわりは異なるけど、このなかからアナタの好みやライフスタイルにぴったりの、今冬の新しい相棒を見つけてみてはいかが?

## ワークマン



ワーキングウエアで培ったノウハウを投入したField Coreブランドからリリースされた最新ブルゾンは低価格、防風、撥水、伸縮、軽量の5拍子揃った優れモノ。大自然へ繰り出すときに1着持っておいて損はナシ! カラーは写真のハンティンググリーンを含めた全7色で、サイズはM、L、LL、3Lを用意。



**フィールドコア・エアロストレッチブルゾン「HJ001D」**  
価格2900円 ※11月下旬発売予定  
ワークマン <https://store.workman.co.jp>



伸縮率130%のストレッチ性で動きやすさは抜群。胸ポケットと左腕にはリフレクターが付いていて存在をアピール。両サイドにものが落ちにくいファスナーポケットを装備。

大自然を相手にする  
アクティブな人へ!

## 山田辰



100年以上の歴史をもつつなぎ服のリーディングメーカー「山田辰」のスポーティなつなぎは防寒に加え、作業者や作業環境にも配慮した機能が充実。トイレで用を足す際に重宝する腰割れファスナーの採用も特長のひとつだ。カラーはマリンプール、ブラック、ネイビーブルーの3色で、サイズはS、M、L、LL、3L、4L、5L、6Lを設定。



**オートバイ・腰割れ式防寒つなぎ服「6-A-590」**  
価格1万6280円  
山田辰 ☎06-6968-0001  
<http://www.auto-bi.jp/>

トイレ時のめんどろな脱着が不要な腰割れファスナーを装備。スルーポケットの採用でつなぎの下に履いたズボンにもアクセス可能。胸元には夜間作業時の身を守る反射テープも。



スポーティなつなぎは  
トイレだって楽チン!

## ビッグボーン



温度が低い時は発熱量が増え、高くなると発熱量が減るという特性をもつPTC面状発熱体を背中に2枚搭載することで、一定の暖かさを保つ「雷神服」。ウォームベストをアウターのインナーとして着用することで、高い防寒性を発揮する。カラーはブラック、ネイビーの2色で、サイズはM、L、LL、XL、4L、5Lを用意。



背中 セットした  
PTC面状発熱体が、  
快適な暖かさを保つ!!

**雷神・ウォームベスト「B031950」+PTC面状発熱体2枚セット「RD9970」+リチウムイオンバッテリーセット「BK9890J」**  
実勢価格3740円(B031950)+7590円(RD9970)+1万450円(BK9890J)  
ビッグボーン商事 ☎084-973-1100 <http://www.bigborn.co.jp>



夏に着るファン付ウエア「空調風雷神服」で使用するバッテリーを流用することで経済性も高い。PTC面状発熱体は非常に薄くて軽くしなやかなためウエアの着心地を妨げない。

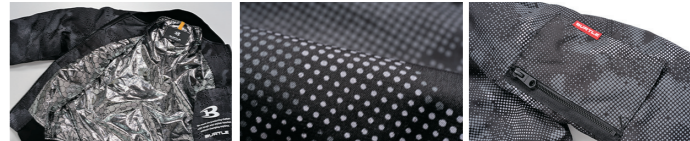
## バートル



現場の作業で求められる要素とフライトジャケットのデザインを融合したバートルの最新アイテム。防風性、保温性、耐久性を装備するのももちろん、スタイリッシュなデザインも普段着として使えるレベル。カラーはカモフラブラック、ブラック、ザック、サンドの4色を、サイズはS、M、L、LL、3L、4L、5Lを用意。



**フライト防寒ジャケット「5260」**  
価格8470円  
バートル <http://www.burtle.jp>



裏地には保温性を持つアルミフィルムラミネートを採用。表地にはPAコーティングが施されていて防風性もバッチリ! 左袖にはベン差し付きのファスナーポケットも装備。

普段着としても使える  
クールなワークウエア

## イーブンリバー



**ハードクロスベスト2ZIP「RSX5005」**  
価格1万1000円  
イーブンリバー <https://evenriver.co.jp>

## いまの季節にもピッタリな スタイリッシュ防寒ベスト

1975年の会社設立から機能性とデザイン性を両立したワーキングウエアをリリースし続けるイーブンリバーの数量限定ベストは、その名前が示すとおり高強度素材の採用で高い防寒性を実現。カラーはネイビー、ブラック、グレー、アーミーグレーの4色を、サイズはM、L、LL、3L、4L、5Lをラインナップ。



ウエストの締め具合が調整可能なダブルジップ仕様で右胸にはライダーズ風ジップ付きポケットを装備。高強度の高密度素材やショルダークッションの採用で防寒と着心地を両立。

## クロダルマ



**ボディサーモ・フィリングポリエステルブルゾン「54235」**  
価格6380円  
クロダルマ ☎0847-52-5252  
<http://kurodaruma.jp>

## 冬場のあらゆるシーンで 活躍するスポーティな逸品

昭和17年創業の老舗ワーキングウエアメーカー「クロダルマ」の中綿ブルゾンは撥水・軽量・防風・保温・反射プリントなど現場作業にうってつけな機能と、作業効率アップ間違いなしの優れたストレッチ性が魅力。カラーは写真のレッドを含めた全5色で、サイズはS、M、L、LL、3L、4L、5Lを設定。



伸縮性が高い表地の表面はすべすべして滑らかなのも特長。裏地も背当にメッシュキルト、胸裏にフリース&タフタを採用しており通気性と保温性もしっかり確保されている。

**Publisher**

今井今朝春  
Kesharu Imai

**Editor-in-Chief**

前田賢紀  
Takanori Maeda

**Deputy-Editor**

関谷和久  
Kazuhisa Sekiya

桜井靖人

Yasuhito Sakurai

**Managing-Editor**

松崎薫子  
Kaoruko Matsuzaki

**Senior-Editor**

本田賢一郎  
Kenichiro Honda

小川太市

Taichi Ogawa

**Editor**

小野正章  
Masaaki Ono

大谷 暁

Satoru Otani

片岡静香

Shizuka Kataoka

竹本 泉

Izumi Takemoto

藪崎 大

Dai Yabuzaki

**Directing Editor**

土居輝彦  
Teruhiko Doi

**Art Director**

若山トシオ  
Toshio Wakayama

**Designer**

フェイヴァリット・グラフィックス  
favorite graphics

東京クリエイティブラボ

Tokyo Creative Labo

**Staff Photographer**

鶴田智昭  
Tomoaki Tsuruda

青木健格

Takenori Aoki

**Advertising Director**

坪井一雄  
Kazuo Tsuboi

鈴木敏弥

Toshiya Suzuki

**Production Director**

小川俊介  
Shunsuke Ogawa

**Circulation Manager**

笹川裕史  
Hiroshi Sasagawa

**Print**

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

**DTP**

Base, Nagi

Correspondent, Washington, D.C. Bureau  
(Pictorial Press International)

Mikako Burks

ワールドフォトプレス 公式サイト  
http://www.monomagazine.com

編集部員の“ここだけの話”  
mo.WEB (モウエブ) 公開中!

Facebookも更新中👍してね!

http://www.facebook.com/monomagazine1982/

スマホでもモノ・マガジンが読める「dマガジン」をチェック!

https://magazine.dmkt-sp.jp/

**NEXT**

次号予告

特別企画

うーん、うなるモノ

■モノ進化論

■mono編集部モノ差し

■mono大捜査線

特集

特集

総力特集

# 文具とカレンダー

平成から令和へと元号も変わりまもなく令和時代初めての正月となる。そんな時は文具とカレンダーを新調したいもの。文具は手帳と筆記具にこだわりの逸品が数多く登場し、こちらも目が離せない。そこで年末のボーナス商戦に買うのはコレ。

# 令和を彩るオーデオ道楽

新作オーディオ続々登場!  
もはや定番となった感のある完全ワイヤレスイヤホン。現在のオーディオシーンの起爆剤となっている。一方、本格ヘッドフォンやイヤホンもこだわりの逸品が数多く登場し、こちらも目が離せない。そこで年末のボーナス商戦に買うのはコレ。

# ウイスキー礼賛

蒸留酒の代表格ウイスキー。その源流は遙か昔に遡る。「命の水」と名付けられた琥珀色の液体はアイルランドで生まれ、スコットランドや北米大陸、そして日本へと広がった。世界5大ウイスキーから手軽に楽しめるハイボールの世界まで誘う。

一瞬を写そう! カメラの愉しさに極まる!

# 富士フイルムXシリーズ大全

日常的なシーンならスマホで切り取れるいま、カメラを持ち、撮る価値はどこにあるのか? 1934年創業。以来85年にわたって写真表現を追求し続ける富士フイルムのデジタルカメラブランド「Xシリーズ」のモノ作り。その答えはある! 特に12月に発売されたばかりの驚天動地の新デジカメ「X-PRO3」にクロスアップする。本物の価値が宿る酒

モノ・マガジン12-16 情報号 No.839

12月2日(月)発売 定価 649円(税込)

お詫びと訂正

モノ・マガジン11-16号P.116に掲載の問い合わせ番号に誤りがありました。正しくはイケテイヴィラ東京 ☎03-3861-6276となります。読者並びに関係者各位に多大なるご迷惑おかけしたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます。

●編集の都合上、内容が一部変更される場合もありますのでご了承ください。

●乱丁・落丁は送料小社負担にてお取り替えいたします。  
●本文中の価格は消費税込みの総額表示です。実勢価格は編集部調べの価格です。

●モノ雑誌のハイオニア 毎月2回(2日・16日)発売

**mono**

発行人 ●今井今朝春

編集人 ●前田賢紀

発行所 ●株式会社ワールドフォトプレス

〒164-8551 東京都中野区中野3-39-2

TEL:03(5385)5666 [編集部]

03(5385)1350 [広告営業部]

03(5385)5701 [販売部]

FAX:03(5385)5617 [編集部]

03(5385)1348 [広告営業部]

03(5385)5703 [販売部]

印刷所 ●大日本印刷株式会社